

1 沿革

平成23年	6月	1日	磯部小学校、磯部中学校、中村第二小学校、中村第二中学校へ定期的なスクールカウンセラー派遣
平成23年	6月	2日	特定非営利活動法人相馬フォロアチーム設立 理事7名、監事1名、事務局長1名、スタッフ6名 理事長に山田耕一郎、副理事長に長 有紀枝が就任
平成23年	9月	1日	日立木小学校へスクールカウンセラー派遣
平成23年	11月	1日	玉野小学校へスクールカウンセラー派遣
平成24年	4月	1日	理事長に羽根田万通、事務局長に渋谷常範が就任 アート・メゾン予定地に仮設事務所を設置し、生涯学習会館より移転 山上小学校へスクールカウンセラー派遣
平成25年	4月	1日	事務局長に齋藤順至が就任
平成25年	12月	2日	事務所をLVMH子どもアート・メゾンに移転
平成26年	4月	1日	カウンセラー3名・保健師1名から、カウンセラー4名体制 世界の医療団からカウンセラーの支援派遣
平成26年	7月	2日	LVMH子どもアート・メゾンが正式にオープンし、相談室での相談を開始
平成27年	4月	1日	カウンセラー3名体制
平成28年	4月	1日	事務局長に堀川幸一が就任
令和元年	10月	15日	台風19号等による水害で、相馬愛育園に一時事務所移転
令和3年	3月	16日	改修されたLVMH子どもアート・メゾンに事務所移転
令和3年	4月	1日	事務局長に山野辺藤夫が就任

2 設置の趣旨

相馬市内の子ども、保護者、教員に対して、震災により生じた心理的ショックを緩和するための心理的なケアを行い、市民の心の健康の維持に寄与するとともに、子どもたちの生きる力を育むことを目的とする。

3 活動方針

子どもの「自分らしさ」と「しなやかさ」を育み、未来の選択肢を広げられるようにする。そして、子どもたち一人一人が自己を見つめ、自分らしい生き方を選択できるようにする。

4 組織

(1) 理事会

理事長	羽根田 万通(会社役員)	副理事長	長 有紀枝(難民を助ける会理事長)
理事	上 昌広(NPO法人医療ガバナンス研究所理事長) 宮澤 保夫(星槎グループ会長) 佐藤 達雄(税理士)		近藤 菜々子(弁護士) 片寄 雅彦(医師)
監事	反畑 正博	事務局長	山野辺 藤夫

(2) スタッフ

担当	職名	氏名		
心理支援	カウンセラー	城戸 有未 情野 武志 守屋 光		
事務局	事務局長	山野辺 藤夫	事務員	齋藤 玲子

5 事業の概要

(1) 学校巡回型心理支援

① スクールカウンセリング

- ・ 児童生徒や保護者へのカウンセリング活動
- ・ 震災遺児への継続的・多面的な見守り活動及びカウンセリング
- ・ 教員が児童・生徒の問題を効果的に解決できるような援助

学 校	担 当	曜 日
中村第二小学校	城戸 有未、情野 武志	月・火
中村第二中学校	城戸 有未、守屋 光	火・水
磯部小学校	守屋 光	木
磯部中学校	情野 武志	木

② 教職員への支援

- ・ 教員研修の実施と講師派遣

③ 緊急支援

- ・ 児童・生徒等に関わる事件や事故が発生した際に、上記以外の学校にも短期、集中的にカウンセラーの派遣

(2) 拠点型心理支援

① LVMH子どもアート・メゾン相談室での活動

- ・ 原則乳幼児から18歳までの子どもに関する来所相談
- ・ 保護者の希望に応じて、幼稚園、保育所、学校、関係機関との連携

場 所	担 当	曜日・時間
アート・メゾン相談室	城戸 有未、情野 武志、守屋 光	平日(9時～17時)

(3) 他機関と連携した心理支援

- ① 関係機関や組織、教育機関との連携・協働
- ② 子育て支援(保健センターや自立支援協議会巡回相談へのスタッフ派遣等)
- ③ スクールソーシャルワーカー(SSW)との連携・協力

(4) 相馬看護専門学校との提携事業

- ① 相馬看護専門学校の学生に対し、心理支援活動を行う。

理事長あいさつ

令和元年10月12～13日の台風19号による浸水被害によりLVMH子どもアートメゾンが使用できなくなりました。多くの方々の御配慮と御尽力で同年10月16日から相馬愛育園で事業を再開することができ、令和3年3月中旬までお世話になりました。この間、相馬愛育園の関係者の皆様に大変お世話になり、心から感謝しております。

令和3年4月1日からLVMH子どもアートメゾンで活動を再開いたしました。この間、長期にわたり事務局長を務めた堀川幸一氏が3月31日をもって退任され、後任に4月1日より山野辺藤夫氏が就任されました。

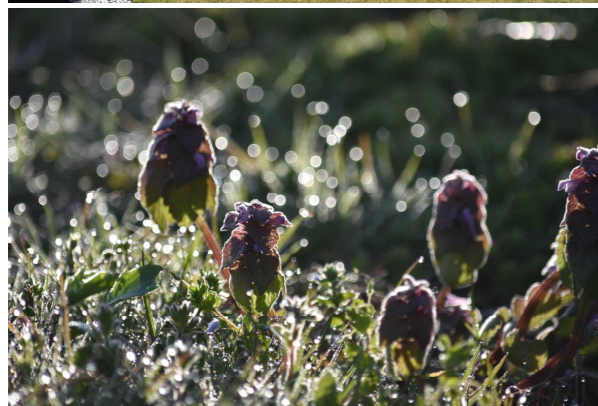
新型コロナウイルスは、日本の社会に今まで経験したことのない現象をもたらし、個々の家庭も学校もそれにどう対応するか非常に苦しみました。しかも未だ解決の道筋がはっきり見えてきません。そのような中、最近「こども庁」という組織を内閣府に創設する案が検討されているというニュースが流れました。小・中学校の義務教育のみならず、就学前及び家庭生活まで通した目で見るといような考え方のようで、良い案だと思います。ゲームに使用される多くの時間とネット経由の人間関係、これがどのような日本人を社会に送り出すのか不安でなりません。

今後とも皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

令和3年5月

NPO法人相馬フォロアーチーム

理事長 羽根田万通



2021(令和3)年度要覧



特定非営利活動法人

相馬フォロアーチーム

〒976-0042 福島県相馬市中村2-2-15 LVMH子どもアート・メゾン

電話 0244-35-6200

FAX 0244-35-6215

URL <http://www.soma-ft.org/> E-mail sft@soma-ft.org